

〈平成 28 年度の具体的な取組〉

【1 年生】

○五島市の課題発見学習

インタビューやフィールドワークを通して五島市の課題について知る。これまで住んでいた地元にはどのような課題があるのかを知ることから五島市のことをこれまでと違った角度から見る。

○「長崎大学経済学部みらい創造センター」主催の五島の未来像を官民学が一緒になって知恵を絞るワークショップ「五島ミライシティ」に参加。地域の大人と協働して、どうすれば五島市はもっと元気になるかのアイデアを考えた。このときは、生徒 150 名に対して、大人 30 名の参加で大規模なワークショップを行った。



【2 年生】

○クラスを超えて、「仮想五島市長選挙」に向けて 8 つの政党を結成し、五島市に提案する政策を作成する。政策については、長崎県五島振興局や五島市の協力を得ながら、毎週関係者と話をし作成をした。また、投票に関しては、主権者教育の一環として、選挙管理委員会の協力を得ながら、各生徒が学校で投票を行う（投票期間 3 日間）。後日開票。投票と開票に関しては、選挙の仕組みも踏まえて学んだ。

- ・党首、幹事長等を選出
- ・ポスターやmanifestoの作成
- ・1・2 学年全体に向けて各党が演説



